

秋田県南工業振興会

第17号

【発行】秋田県南工業振興会事務局
 横手市役所企業振興室内
 0182 32 2111 内線 324
 2000年2月6日

E-mail akks@rnac.ne.jp

2001新春・企業振興講演会

IT活用は独自の創造力で

この日は大吹雪が吹き荒れる悪天候にもかかわらず、60人を超える人が参加し、この問題の関心の深さがつかえるものになりました。

時代により遅れないようにしなければならぬといことから、振興会では、IT関係の第一人者である、東北芸術科大学副学長の長谷川文雄氏を迎えて、講演会を開催しました。

21世紀はIT時代と言われるています。
 このIT時代をどう生き抜くかといことは企業にとって大きな課題であり、ITをどう活用していくかが重要になっていきます。

「新春企業振興講演会」が2月2日、湯沢グランドホテル湯沢市を会場に開催されました。
 21世紀に入ってから始まる事業は、新世紀にふさわしくIT問題についての講演であり、参加者全員が、興味深く聴講しました。

これからの時代を生きぬくために

参加企業

- 雄勝生コン(株)
- (株)レジーナ秋田支店
- (株)グランドシステム
- 横手精工(株)
- 電研産業(株)しすてむ工房
- (有)湯沢印刷所
- (有)サカエ工芸
- 秋田渥美工業(株)
- 雄勝セラミックス(株)
- (株)ユニシアジェックス秋田工場
- 秋田銘醸(株)
- (株)アキタオオイ
- 光ガラス(株)稲川事業所
- (有)みたけ運輸
- (有)イズミヤ印刷

長谷川氏は講演の中で、「ITは日本経済、地域経済に大きな影響を与え、巨大産業になるが、他方では、衰退していく産業もあるもので、ITが絶対ではない。」「これからは、情報技術の活用が企業の存続を決めることになる」と話しをしました。

さらに、「コンピュータは電子計算機ではなく、コミュニケーションの道具でありネットワークにつながっていないコンピュータでは意味がない。」「これからの時代を生き抜いていくためには、ネットワークの中で、独自の創造力を持つ

役員会を開催

2月16日・横手セントラルホテル

県南工業振興会では12年度の事業に基づいて、来年度の事業をどう展開していくかを、当面する課題などについて話し合ったため、2月16日にセントラルホテルを会場に役員会を開催しました。



トップセミナー (企業における女性活用のためのセミナー)

講演と事例発表

演題「21世紀の人材活用」
 ～ ポジティブ・アクションの考え方 ～

講師 西嶋美那子氏
 日本アイ・ビー・エム(株)
 APワークフォースダイバーシティ
 担当マネージャー
 事例 藤井幸全氏
 秋田精密電子工業(株)総務課長



2月16日(金)午後2時～4時
 横手セントラルホテル

入場無料
 多数参加を